

福生市議会だより

FUSSA

No.149

発行 福生市議会

平成16年10月25日

〒197-8501 福生市本町5番地

☎ 042(551)1511(代表)

☎ 042(551)1523(ダイヤルイン)

平成16年 第3回定例会

日米地位協定見直しの意見書提出

議員期末手当〇・二五カ月減額 議員提案

● 主な内容 ●

可決等された案件等	2面
15年度決算審査から	3面
一般質問	4~6面
庁舎建設特別委員会検討結果 報告書・行政視察報告	7面
委員会の審査、活動	8面

平成一六年第三回定例会が九月一日から二八日まで二八日間の会期で行われました。

今回は一五人の議員による一般質問の後、平成一五年度の予算執行の実績を示す決算六件を含む議案二二件と陳情四件の審議が行われました。

本会議の経過

▼第一日目(一日)は、

一般質問通告者の数、議案及び陳情を付託される委員会等の開催日数を勘案して会期を二八日間と決定しました。

その後、六人の議員か

ら市長等に対して行政上の問題点や将来に対する考え方等について質問し、疑問を質す一般質問が活発に行われ、一日目を終りました。

▼第二日目(二日)は、

一日目に引き続き八人の議員から一般質問が行われ、二日目を終りました。

▼第三日目(三日)は、

二日目に引き続き三人の議員から一般質問が行われました。

その後、市長から提案された福生市組織条例の一部改正、各会計の補正予算、平成一五年度の各会計決算等一七議案と陳情四件をそれぞれ所管の委員会に付託し、また議案中の「平成一五年度一般会計決算認定」は議長と監査委員を除く二〇名で構成する「平成一五年度一般会計決算審査特別委員会」を設置して付託し、三日目を終わりました。

中央自動車道高井戸・八王子間の料金撤廃を求める意見書(要旨)

国は道路四公団を平成一七年度までに民営化する方針を打ち出し、首都高速道路公団は現状のまま残され、現在の日本道路公団が三つに分割されることが決定している。

そのような形態になるとするならば、東京都内に二つの高速道路会社が誕生することになり、三多摩地域に居住するものにとつては同じ都民でありながら二重に料金を負担するという三多摩格差が依然として是正されないこととなることから、政府に対し、利便性の向上、経済的効果、公平性の観点から公団民営化に至る間に中央自動車道高井戸・八王子間の料金撤廃を強く求める。

地方分権推進のための「国庫補助負担金改革案」の実現を求める意見書(要旨)

平成一六年度の国予算は、「三位一体の改革」の名のもとに、本来あるべき国・地方を通ずる構造改革とは異なり、著しく地方の信頼関係を損ねる結果となった。こうした中、政府は、去る六月四日に概ね三兆円規模の税源移譲を前提として、地方公共団体からの具体的な国庫補助負担金改革の取りまとめが要請され、地方六団体はこの要請に対し、去る八月二四日に、「負担金等に関する改革案」を政府に提出したところであり、国に対し地方六団体が取りまとめた今回の改革案と我々地方公共団体の思いを早期に実現されるよう要望する。

北方領土の早期返還を求める決議(要旨)

歯舞、色丹、国後及び択捉島は、戦前、戦後の諸条約、その他国際的取り決めから当然に我が国に帰属すべき領土であることは、厳然たる事実である。しかし、昭和二〇年、当時のソ連邦に不法占領されて以来、その返還は実現していない。

北方領土問題の解決に向けては、平成五年の「東京宣言」をはじめとして、平成一七年は日露通好条約締結一五〇年、また平成一八年は日ソ共同宣言五〇年という節目の年を迎えるにあたり北方領土問題の解決と早期返還を望むものである。



▲ 第3回定例会から導入した対面式の質問席(上の写真は中央部分)

▼第四日目(二八日)は、

今回の定例会の最終日、三日目にそれぞれ所管の委員会に付託され、慎重審査の結果結論づけられた議案一七件を可決等し、また新たに提出された市長提案の人事案件一件と議員提案の意見書等五件を可決して、第三回定例会を閉会しました。

可決された案件

(要旨)

○：全員賛成
▽：賛成多数

○福生市組織条例の一部を改正する条例

総合的なまちづくり体制の推進を目的として平成一六年一〇月から新たな組織体制とするもので、意思決定過程等の簡素化及び推進体制の強化のため秘書広報課を企画財政部に配置して意思決定の迅速化、各課の連携を強化し、主要施策に対する渉外機能の向上、広報・広聴機能の充実、さらに重要課題への対応として総務部の所掌事項を整理し、庁舎建設事業や人事考課制度の導入・推進に組織的に対応するもの。

○福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

土曜日及び水曜日の時間外における市役所開庁の制度化に伴い勤務時間、休日、休暇等の規定を整備するもの。

○福生市地域新エネルギービジョン策定委員会条例

新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法に基づき福生市地域新エネルギービジョン策定委員会を設置し、福生市における新エネルギーの導入、省エネの推進に必要な計画の策定を行い、委員会及び委員の位置づけの明確化を図るため地方自治法に基づき策定委員会を付属機関として設置して諮問を行い、答申を受けるために本条例を制定するもの。

○福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

新たに「地域新エネルギービジョン策定委員会委員」と報酬額「日額八五〇〇円」を加え、また東京都から難病及び小児慢性疾患等の医療費助成申請事務が移譲されたことに伴い、「障害福祉事務嘱託員」と報酬額「時間額九三〇〇円」と定め、さらに清掃用務嘱託員については「事務嘱託員」を「用務嘱託員」に改正するもの。

○福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例

原因不明で治療方法が確立されていない疾

病のうち、その経過が慢性にわたる等特殊な疾病にかかっている方に特殊疾病患者福祉手当を支給する制度で、この特殊疾病として現在七二項目が認定されているが、新たに東京都福祉局からの通知に基づき「成人ステイラ病」を対象疾病として追加するもの。

○福生市営駐車場条例の一部を改正する条例

福生市営西口駐車場の立体化に伴い使用時間及び休日等の規定を変更するもので、一階駐車場は二四時間利用可能とし、二階、三階



▲立体駐車場建設中の市営駐車場

を新たに設け、また条文から管理の委託を削除するもの。

平成一五年度の介護保険特別会計補正予算(第一号)

歳入は、普通交付税の確定に伴う追加、児童手当負担金、生活保護費負担金や原ヶ谷戸緑地(仮称)新設事業用地買収の前倒し実施に対する追加等で、歳出もほぼ同様に児童手当や生活保護費の追加、原ヶ谷戸緑地(仮称)新設事業用地買収の前倒し実施に八億五五〇三万八〇〇〇円を追加し、総額を二二億八三六万二〇〇〇円とするもの。

平成一五年度の介護保険特別会計補正予算(第一号)

歳入は、平成一五年度の決算に基づく繰越金の減額等で、歳出は、汚水ます申請件数の増加に伴う工事請負費の増額と、市債利子償還金の確定等に伴う公債費の減額を行い、あわせて地方債の変更をするもので、歳入歳出の総額に一六四万二〇〇〇円を増額し、総額を二〇億三三五万九〇〇〇円とし、地方債補正では起債対象事業の変更に伴い限度額を三九九〇万円から四二九〇万円とするもの。

平成一六年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

歳入は、国庫支出金並びに繰越金を増額し、療養給付費等交付金を減額するもので、歳出は、老人保健拠出金並びに介護給付費納付金の減額や諸支出金並びに予備費の増額など社会保険診療報酬支払基金からの超過受領額の精算、返還のための増額で、歳入歳出総額に一四九六万一〇〇〇円を増額し、総額を四六億二八二万二〇〇〇円とするもの。

平成一六年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

この路線は市道田園八一号線で、福生第五小学校北側に位置し、市道田園五五号線から市道幹線Ⅱ一八号線

この路線は市道田園八一号線で、福生第五小学校北側に位置し、市道田園五五号線から市道幹線Ⅱ一八号線

ルの道路で、福生市宅地開発指導要綱に基づき寄附されたものを、新たに認定するもの。

長谷川貞夫氏の任命に同意するもの。

中央自動車道高井戸・八王子間の料金撤廃を求める意見書

日米地位協定の抜本的見直しに関する意見書

地方分権推進のための「国庫補助負担金改革(案)」の実現を求める意見書

北方領土の早期返還を求める決議

歳入は限られつつも歳出は時代即応、緊急対応、世代間負担の視点が求められる中、環境、高齢者対策等着実な成果が認められ賛成する。

ランクルームができた年だが、国保税の連続値上げ、家庭ごみ有料化等市民に負担を強いた財政運営に反対する。

平成一五年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

九月の補正は有効活用できるが、三億四〇〇〇万円もの財源を臨時財政対策債等の借入減に充て財源留保を図る財政運営には反対する。

平成一五年度福生市一般会計決算認定について

「議会日誌」

13日	▼7月	議会運営委員会
14日		多摩地域都市モノノレル等建設促進協議会、三鷹・立川間立体化複々線促進協議会合同総会
15日		庁舎建設特別委員会行政視察(15日まで)
16日		全国市議会議長会基地協議会(16日まで)
17日		庁舎建設特別委員会行政視察(16日まで)
18日		福生市議会臨時委員会
19日		横田基地対策特別委員会及び要請行動
20日		例月出納検査
21日		福生市議会臨時委員会
22日		横田基地対策特別委員会
23日		福生市議会臨時委員会
24日		横田基地対策特別委員会
25日		福生市議会臨時委員会
26日		横田基地対策特別委員会
27日		福生市議会臨時委員会
28日		横田基地対策特別委員会
29日		福生市議会臨時委員会
30日		横田基地対策特別委員会
31日		福生市議会臨時委員会
1日	▼9月	第三回定例会(一日目)
2日		第三回定例会(二日目)
3日		第三回定例会(三日目)
4日		第三回定例会(四日目)
5日		第三回定例会(五日目)
6日		第三回定例会(六日目)
7日		第三回定例会(七日目)
8日		第三回定例会(八日目)
9日		第三回定例会(九日目)
10日		第三回定例会(十日目)
11日		第三回定例会(十一日目)
12日		第三回定例会(十二日目)
13日		第三回定例会(十三日目)
14日		第三回定例会(十四日目)
15日		第三回定例会(十五日目)
16日		第三回定例会(十六日目)
17日		第三回定例会(十七日目)
18日		第三回定例会(十八日目)
19日		第三回定例会(十九日目)
20日		第三回定例会(二十日目)
21日		第三回定例会(二十一日目)
22日		第三回定例会(二十二日目)
23日		第三回定例会(二十三日目)
24日		第三回定例会(二十四日目)
25日		第三回定例会(二十五日目)
26日		第三回定例会(二十六日目)
27日		第三回定例会(二十七日目)
28日		第三回定例会(二十八日目)
29日		第三回定例会(二十九日目)
30日		第三回定例会(三十日目)
31日		第三回定例会(三十一日目)

平成一五年度 決算の概要

今回の定例会に、平成一五年度一般会計決算及び五つの特別会計決算が提出されました。本会議では、一般会計決算については二〇名で構成する決算審査特別委員

一般会計決算の審査から

国・都への予算 要望運動反映は

問 国や都に対するさまざまな予算要望運動がこの決算ではどのように反映されているか。

答 一般会計の国庫支出金額は対前年度四億六五二六万円余、一六・一%の増で、その内容は福生駅東口周辺整備に対する都市再生交通拠点整備事業補助の大幅増、生活保護費の増大等による増低公害車普及等事業実施による増などがあり、都関係では国民健康保険保険基金安定負担金、市町村調整交付金は増だが、福祉のまちづくり地域支援補助金、生活支援事業補助金等は減である。全体として都支出金は前年度比減だが、国庫支出金

は増で、国・都を合わせた支出金総額でも増額となり予算要望の成果はあったものと思う。

不納欠損 減った理由は

問 去年と比べて市民税は件数、金額とも不納欠損が減っている。内訳も様変わりしているが、その内容を一四年度比較の中で特筆することは何か。また水曜・土曜開庁は件数的、金額的に市税収入に何らかの影響があったか。

答 去年と比べて市民税は件数、金額とも不納欠損が減っている。内訳も様変わりしているが、その内容を一四年度比較の中で特筆することは何か。また水曜・土曜開庁は件数的、金額的に市税収入に何らかの影響があったか。

答 時効の対象となるものが前年に対し少なく済んだこと、また一四年度末の三年執行停止処分がここへ来て処分されたため一四年度より不能欠損が減ったものである。水曜・土曜開庁の導入

により、会計窓口で納めるものも含め昨年よりは上がっている。

土地売り払い収入 その内容は

問 土地売り払い収入約六〇〇〇万円余は何件でどのくらいの広さか。また大体の単価はどうか。

答 都道拡張に伴い陸公園の一部、約二七二平米を一平米二二万二二〇〇円で売り払ったもので、一方所だけである。

市勢ビデオ PR方法と利用状況は

問 市勢記録ビデオのPR方法と利用状況を伺いたい。

答 一年間の市の行事やイベントなど、ケーブルテレビ局で放映された内容を市勢ビデオとして編集したもので、七月一日の市制記念日の式典で活用した。また図書館で貸し出しており、聴覚障害者の方も利用できるように字幕スーパー付きも用意している。

職員の退職金 状況はどうか

問 東京都は退職時の二号俸の特別昇給を廃止する方向で進めているが、福生市は五五歳以上の職員の昇給停止をしている

ので、退職時の二号俸の特別昇給を廃止すると、各市と比較して相当な減額となるが、それらを含めた見解を伺いたい。

東京都では五五歳 の昇給停止、退職時の特 別昇給の廃止を実施して いるため、七月に同様の 措置をするよう指導があ った。福生市では五五歳 の昇給停止を二六市で当 市のみ実施しているが退 職時の二号俸の特別昇給 は実施しているの、現 在、廃止に向け職員組合 と協議をしており、でき るだけ早い時期に結論を 出していきたい。



▲平成15年度一般会計決算は起立多数で認定

育児相談の仕組みは どうなっている

問 母子相談、育児相談、相談業務などがあるが、育児相談の仕組みはどうなっているか。また、他市との関連は。

答 育児相談は七カ月

以上の乳幼児を対象にしたもので、保健センターと福祉センターで月に一回づつ実施している。これ以外に電話等でも保健師を含めて対応しているが、他市との関連での対応はなく、個々の市町村で対応している。

福生病院負担金の 総負担金は

問 福生病院への市負担金が三億八二二一万円余であるが、当時の人口から市民一人当たりの負担は六一二八円になるが、平成一三年度から一五年度末までの総負担金と、一人当たりの負担は幾らになるか。

答 累計すると九億一八一九万八四五円で、一人当たり一万五五五二円の負担である。

七夕まつり模擬店 出店数と売り上げは

問 七夕まつりで模擬店部会は百貨店舗が出店しているが、平成一五年度は台風が来ていたと思うが、全体の売り上げはどのくらいだったか。平成一四年度も教えていただきたい。

答 台風により二、三日目に影響があったが平成一五年度の売り上げは一五〇五万九一三六円、出店数は二八店舗。平

成一四年度は出店数が一四四店舗で、一六六七万五九三五円の売り上げであった。

災害備蓄品 どのくらいあるか

問 災害備蓄品の配備はトータルでどのくらいか、特に食料品関係をお聞きしたい。

答 乾パンが一万四七〇〇食、サバイバルフーズが三万七八〇〇食、アルファ米が一万七〇〇〇食、三日間食料セットが

一万八〇〇食、合計で八万三〇〇食である。

子ども議会の 質問内容と反映は

問 子ども議会での一四・一五年度の質問件数とその内容を学校関係とそれ以外に分けてお聞きしたい。また一五年度決算で、一四年度の子どもの質問の質問がどのように反映されたか。

答 一五年度の質問件数は二七件、学校関係では学習内容、設備、通学

路関係が二件、学校以外では公園、道路、公共施設、環境等で一五件。一四年度では総数三二件、学校関係では学習内容、学校設備等が一八件、学校以外では一四件。また一五年度決算への反映については、福生一小児童の飼育小屋を大きく新しくしてほしいとの質問に対し、改良工事を実施、歩道が狭いので広くしてほしい、図書室にいつでも使えるパソコン等を要望については一部実施

平成15年度 会計別決算額

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	残額(翌年度繰越額)
一般会計	224億2,298万9,103円	221億0,912万0,443円	3億1,386万8,660円
特別会計			
国民健康保険特別会計	48億3,889万1,396円	47億5,801万8,429円	8,087万2,967円
老人保健医療特別会計	34億7,510万3,032円	34億7,500万7,074円	9万5,958円
介護保険特別会計	22億7,641万6,350円	21億3,424万9,107円	1億4,216万7,243円
下水道事業会計	24億1,449万9,165円	23億9,585万6,519円	1,864万2,646円
受託水道事業会計	6億3,480万7,633円	6億3,480万7,633円	0円
総合計	360億6,270万6,679円	355億0,705万9,205円	5億5,564万7,474円

平成15年度 一般会計決算の款別内訳 ()内の数字は合計に占める割合

歳入		歳出	
平成15年度	平成14年度	平成15年度	平成14年度
78億3,918万7,236円 (35.0%)	78億3,918万7,236円 (35.0%)	79億5,310万4,140円 (36.0%)	79億5,310万4,140円 (36.0%)
33億5,276万3,235円 (15.0%)	33億5,276万3,235円 (15.0%)	39億5,132万6,250円 (17.9%)	39億5,132万6,250円 (17.9%)
24億2,496万9,000円 (10.8%)	24億2,496万9,000円 (10.8%)	29億3,013万3,583円 (13.2%)	29億3,013万3,583円 (13.2%)
21億3,897万9,174円 (9.5%)	21億3,897万9,174円 (9.5%)	24億3,585万4,520円 (11.0%)	24億3,585万4,520円 (11.0%)
13億1,786万3,000円 (5.9%)	13億1,786万3,000円 (5.9%)	23億0,301万5,356円 (10.4%)	23億0,301万5,356円 (10.4%)
13億0,930万円 (5.8%)	13億0,930万円 (5.8%)	11億6,706万1,419円 (5.3%)	11億6,706万1,419円 (5.3%)
10億1,479万7,248円 (4.5%)	10億1,479万7,248円 (4.5%)	9億1,587万8,575円 (4.1%)	9億1,587万8,575円 (4.1%)
5億9,994万4,000円 (2.7%)	5億9,994万4,000円 (2.7%)	2億8,187万0,895円 (1.3%)	2億8,187万0,895円 (1.3%)
2億5,772万8,453円 (1.1%)	2億5,772万8,453円 (1.1%)	1億0,799万5,949円 (0.5%)	1億0,799万5,949円 (0.5%)
2億2,371万4,640円 (1.0%)	2億2,371万4,640円 (1.0%)	6,109万8,788円 (0.3%)	6,109万8,788円 (0.3%)
19億4,374万3,117円 (8.7%)	19億4,374万3,117円 (8.7%)	178万0,968円 (0.0%)	178万0,968円 (0.0%)
歳入合計 224億2,298万9,103円	歳入合計 224億2,298万9,103円	歳出合計 221億0,912万0,443円	歳出合計 221億0,912万0,443円

一般質問 (要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会から対面式での質問方式になり、一五人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にたどしました。四から六面にその主な項目を掲載しましたが、紙面の関係から、すべての項目が掲載できません。詳しくは、一月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市のホームページからご覧ください。
なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認しています。

米軍再編構想に対する

市長の考えは

大野 聡 議員

質問 横田基地を含む米軍再編の報道の中で、市民は不安な日々を送っているが、政府の公式の発表のない中で市長はどのように考えるか。

市長 様々な報道がなされているが、国からの情報は一切入ってきていない。東京都及び周辺市町とともに、早急に地元への情報提供を行うことと、米国との協議に当たっては事前に地元の意見を聞くよう要請を行った。示された案が、市民に不利であれば、議会にも相談し、しかるべき対応をとりたい。

男女平等教育

取り組みは

質問 男女共同参画社会実現のため男女平等教育は重要だが、男女の特性や伝統文化まで否定するジェンダー・フリー運動が展開されているが、当市の考え方と実態、男女混合名簿廃止の考えは。

市長 基本方針に男女共同参画教育の推進を掲げており、今後とも男女相互の人権尊重教育の充実を図っていく。ジェンダー・フリーは国や都府県等の説明や指導を踏まえ、今後の対応について指導していく。男女混合名簿は各学校で適切に判断することである。



▲現在の横田基地第2ゲート

公立福生病院

医師不足対応と結果は

増田俊一 議員

質問 医師補充のための対応と行動、またその結果について伺いたい。

市長 大学医局への要請、インターネット利用による転職希望医師の誘い等を行っている。その結果六月に産婦人科に一名確保でき、さらに一名派遣される見込みで、秋

市内公共下水道

整備計画は

質問 多摩川上流雨水幹線が完成して通水されたが、その後の市整備による管渠の取り込みと未整備地区の計画は。

市長 主要な交差点に接続人孔を六カ所設置し、さらに緊急性の高いところを優先して浸水箇所の解消を図っている。また以前の都市下水路が地域の雨水処理施設として使用可能となり、流域の浸水が解消されており、今後は財政計画等を考慮しつつ未整備地区の枝線も順次整備し、浸水箇所は道路改修工事や地下浸透も含めて進めていきたい。



▲公立福生病院…医師不足対策は

市内上空での

米軍機等の低空旋回は

遠藤洋一 議員

質問 C-130の市内上空旋回やヘリコプターの低空旋回が増加しているが、状況を伺いたい。

市長 七月の飛行回数は市役所屋上で前年比増誘導灯付近では減であった。ヘリコプターは運用上の訓練、警備の飛行とのことで、弾薬は積んでいないとの回答であった。

職員へ目標管理制度

導入の考えと対応は

質問 制度導入の目的、対象職員、中間報告、公表など一連の対応を伺いたい。

市長 四月に管理職全員に制度の趣旨や概要についての研修を実施し、六月に課長補佐職以下の職員に目標の立て方や記入方法についての研修を行い、十月には管理職が中間面談、一月には評価をすることとしている。また被評価者から請求があった場合は公表するなど今後ともさまざまな課題に対応しながら制度の定着に向け努力していきたい。



▲横田基地のヘリコプター (日米友好祭にて)

携帯電話を利用した情報ネットワークづくりは

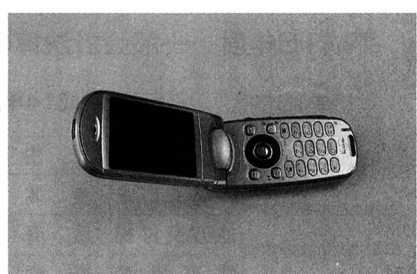
森田昌巳 議員

質問 携帯電話を利用して市民にさまざまな情報をメール送信するネットワーク構築の考えは。

市長 携帯電話の特徴を生かして自治体の情報を提供するものとして行政に求められる今日、福生市の地域特性なども考え有効な情報提供の一つであり、導入に向けて検討していきたい。

質問 温暖化防止実行計画の進捗状況と、一五年度の事務事業における二酸化炭素排出量の変化を伺いたい。

市長 一四年度策定の温暖化防止実行計画は、排出量算定の基礎となる開庁時間に変化が生じたため今後検討していく。市役所が排出した温室効果ガスは二酸化炭素換算で三五七一トン、一三年度に比較して一%の減で排出量が増えなかったのは学校の燃料の転換や、省エネに関する職員の努力によるものである。



▲最近の携帯電話

分別収集

再商品化などの状況は

田村正秋 議員

質問 最近外国へ輸出するなど資源ごみを取り巻く状況は変化しているが、分別収集、再商品化などの状況を伺いたい。

市長 資源ごみの輸出は、コスト以上の収益を上回るのとは難しいと考え、処理はすべて国内の業者で行っている。資源ごみ



▲ペットボトルをつぶしたベール

議会を傍聴しましょう

次の定例会は12月1日(水)からの予定です。本会議・委員会の傍聴はどなたでもできます。詳しくは、議会事務局にお問合わせください。

☎551-1523(ダイヤル)



▲福生水辺の楽校運営協議会による「いかだ作り」

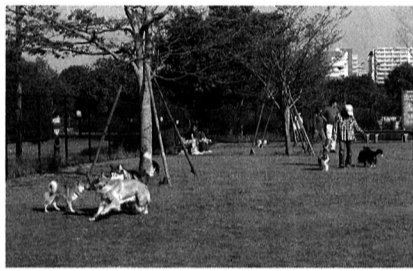
は容器包装リサイクル法に基づき分別収集や再商品化を図っているが、東京都容器包装リサイクル自治体連絡会では運搬業者の役割導入など事業者の役割の拡大を検討しており、資源ごみ減少のために期待している。

質問 市内循環バス導入検討調査の結果を踏まえ、年間の維持費も高額になる等問題点も明らかになってきたとの感想であるが、今後導入に向けてどのように進めていくか伺いたい。

市長 毎年度相当の費用負担の発生や、乗車人員の点から厳しい内容と

質問 銀座中央商業会を中心には本年は三商業会共同で七二店参加による

人が多く行き交う商店街の振興策は 大野悦子 議員



▲国営昭和記念公園のドッグラン

質問 例年、多くの議員からスケートボードやドッグランの質問があり、毎回「研究中」との答弁だが、その背景は何か。

市長 危険を伴うスケボーは管理上困難だが、公共地内に適地があるか

質問 支援費制度の一年間の利用状況、施設と住宅に分けた実態はどうか。そこから読み取れる成果は何か。

市長 施設入所者で利用は二人増え、居宅サービスではホームヘルプサービス利用者が一三人増

質問 支援費制度の一年間の利用状況、施設と住宅に分けた実態はどうか。そこから読み取れる成果は何か。

市長 施設入所者で利用は二人増え、居宅サービスではホームヘルプサービス利用者が一三人増

質問 投票日も含め選挙期間、日常どのような選挙啓発活動をしているのか。

選挙局長 投票日と前日は広報車で巡回し投票を呼びかけ、またのぼり旗や市内大型店で店内放送、駅前等での配布物による呼びかけ、年間を通じては成人式等市の各種行事でも啓発活動をしている。

質問 市民会館・公民館の集会室等の利用状況について伺いたい。

市長 昨年制定された「新・元気を出せ商店街事業費補助金」を活用し、頑張っている商店主自らのやる気と、地元商店街の意気込みを大切に、商工会と共同して振興、活性化に努めたい。

市民会館・公民館の利用状況と予約方法は 阿南育子 議員

質問 平成一九年度の福東地区の玄関口としてグリーンの多い駅前周辺の整備を考えていきたい

市長 平成一九年度の福東地区の玄関口としてグリーンの多い駅前周辺の整備を考えていきたい



▲市民会館・公民館の受付

質問 平成一九年度の福東地区の玄関口としてグリーンの多い駅前周辺の整備を考えていきたい

市長 平成一九年度の福東地区の玄関口としてグリーンの多い駅前周辺の整備を考えていきたい

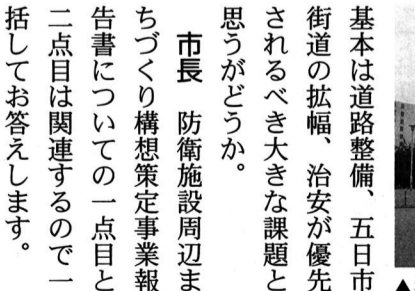
質問 防衛施設周辺まちづくり構想策定事業報告書の部分を見るとレクリエーションスポーツ環境整備についての報告がされているが現状とは違

市長 防衛施設周辺まちづくり構想策定事業報告書についての一点目と二点目は関連するので一括してお答えします。

基本は道路整備、五日市街道の拡幅、治安が優先されるべき大きな課題と

質問 平成一九年度の福東地区の玄関口としてグリーンの多い駅前周辺の整備を考えていきたい

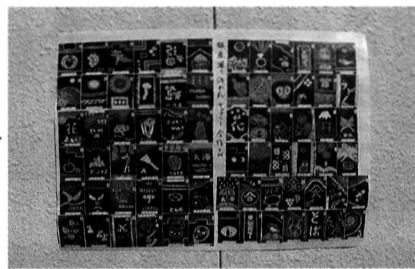
市長 防衛施設周辺まちづくり構想策定事業報告書についての一点目と二点目は関連するので一括してお答えします。



▲拜島駅東口

質問 平成一九年度の福東地区の玄関口としてグリーンの多い駅前周辺の整備を考えていきたい

市長 防衛施設周辺まちづくり構想策定事業報告書についての一点目と二点目は関連するので一括してお答えします。



▲のれんの全作品

「大切な一票」の啓発 どうなされているか 質問 投票日も含め選挙期間、日常どのような選挙啓発活動をしているのか。

選挙局長 投票日と前日は広報車で巡回し投票を呼びかけ、またのぼり旗や市内大型店で店内放送、駅前等での配布物による呼びかけ、年間を通じては成人式等市の各種行事でも啓発活動をしている。

質問 投票日も含め選挙期間、日常どのような選挙啓発活動をしているのか。

目の不自由な方に「声の市議会だより」をお届けします 議会事務局へお問い合わせ下さい。

協働推進の取り組みと今後の方向性は

沼崎満子 議員

質問 協働推進への取り組みと今後の方向性及び一七年度事業の中で具体的に計画されているものについて伺いたい。

市長 協働に当たっては市と市民の意識の共有が最も大切である。市では指針等により職員の理解と意識の向上を図っている。市民の中には協働のあり方について研究を

市内循環バスの導入 今後の進め方は

質問 市内循環バス導入検討調査の結果を踏まえ、年間の維持費も高額になる等問題点も明らかになってきたとの感想であるが、今後導入に向けてどのように進めていくか伺いたい。

市長 毎年度相当の費用負担の発生や、乗車人員の点から厳しい内容と

は容器包装リサイクル法に基づき分別収集や再商品化を図っているが、東京都容器包装リサイクル自治体連絡会では運搬業者の役割導入など事業者の役割の拡大を検討しており、資源ごみ減少のために期待している。

認識している。交通弱者にとり日常生活に不便が生じることも現実としてあり、そのための福祉施策の一環としての独自の福祉交通網として検討を進めるため、もうしばらく時間をいただきたい。

スケボー等多様なニーズにこたえる公園の整備を

青海俊伯 議員

質問 例年、多くの議員からスケートボードやドッグランの質問があり、毎回「研究中」との答弁だが、その背景は何か。

市長 危険を伴うスケボーは管理上困難だが、公共地内に適地があるか

質問 例年、多くの議員からスケートボードやドッグランの質問があり、毎回「研究中」との答弁だが、その背景は何か。

市長 危険を伴うスケボーは管理上困難だが、公共地内に適地があるか

協働推進の取り組みと今後の方向性は

沼崎満子 議員

質問 協働推進への取り組みと今後の方向性及び一七年度事業の中で具体的に計画されているものについて伺いたい。

市長 協働に当たっては市と市民の意識の共有が最も大切である。市では指針等により職員の理解と意識の向上を図っている。市民の中には協働のあり方について研究を

市内循環バスの導入 今後の進め方は

質問 市内循環バス導入検討調査の結果を踏まえ、年間の維持費も高額になる等問題点も明らかになってきたとの感想であるが、今後導入に向けてどのように進めていくか伺いたい。

市長 毎年度相当の費用負担の発生や、乗車人員の点から厳しい内容と

人が多く行き交う商店街の振興策は

大野悦子 議員

質問 銀座中央商業会を中心には本年は三商業会共同で七二店参加による

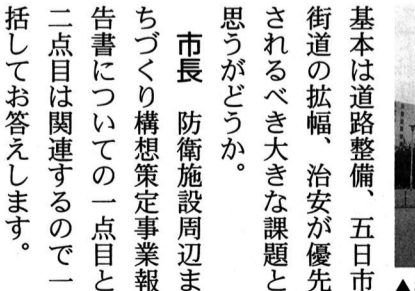
藍染めのれんのコンクールを開き好評を得た。このような機会に商店街を

質問 市民会館・公民館の集会室等の利用状況について伺いたい。



▲市民会館・公民館の受付

質問 平成一九年度の福東地区の玄関口としてグリーンの多い駅前周辺の整備を考えていきたい



▲拜島駅東口

質問 平成一九年度の福東地区の玄関口としてグリーンの多い駅前周辺の整備を考えていきたい

市長 防衛施設周辺まちづくり構想策定事業報告書についての一点目と二点目は関連するので一括してお答えします。

福東地区の防衛施設周辺まちづくりは

前田正蔵 議員

質問 平成一九年度の福東地区の玄関口としてグリーンの多い駅前周辺の整備を考えていきたい

市長 防衛施設周辺まちづくり構想策定事業報告書についての一点目と二点目は関連するので一括してお答えします。

市は市民プランを参考に、上位計画や法的規制、地域特性等を考慮し今後具体的な構想を策定していくが、福東地区の豊かな自然を生かし、既存グラウンド等も活用

三位一体改革 税源移譲等市の考え方は

今林昌茂 議員

質問 政府は二〇〇六年度までに三兆円の税源移譲を目指すことを前提に地方六団体に補助金等改革案取りまとめを要請し、全国知事会は補助金等削減案三・二兆円等を採択したが、市長会の対応、市への影響はどうか。

削減の削減 増の増

三位一体改革

質問 去る八月、沖縄県宜野湾市の沖繩国際大学に米軍のヘリコプターが墜落したが、基地を抱える当市としても不安を持たざるを得ない。マニュアルの用意を含め市の対応策を伺いたい。

市長 万が一航空機事

ホームページで 公開しています

福生市議会の会議や委員会の日程、会議の結果等議会の情報を福生市のホームページからご覧いただけます。

福生市のホームページアドレス
(http://www.city.fussa.tokyo.jp/)

故が市周辺で発生した場合、平成一四年に作成した「災害対応職員マニュアル」の「航空機事故対応職員マニュアル」に従って進めていく。

子供達に夢を！ サッカー場の建設を

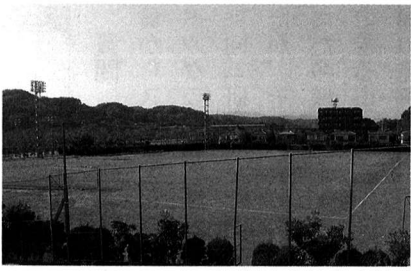
串田金八 議員

質問 オリンピックは幕を閉じたが、次のワールドカップへの期待とともに当市のサッカー少年たちもやがて日本代表選手になりたいと夢が膨らんでいると聞く。市にはサッカー場が幾つあり、どこで練習しているのか。またサッカー場をつくるとしたら幾つ候補地があるのか。

市職員・能力ある人材確保はどのように

質問 市の職員の一人ひとりの定年退職者が今後一〇年で出るといって、能力ある人材確保及び人員削減をどう進めるのか。また行革推進委員会の活動内容をいかに取り入れていくのか。

質問 去る八月、沖縄県宜野湾市の沖繩国際大学に米軍のヘリコプターが墜落したが、基地を抱える当市としても不安を持たざるを得ない。マニュアルの用意を含め市の対応策を伺いたい。



▲サッカーができる市営競技場

あふれる情報社会 子供達が判断し選択する力を

中森富久 議員

質問 情報を子供達自身で選び、使う力が問われているが、メディア・情報リテラシー教育への

取り組みはどうか。また小・中学生の携帯電話所持状況はどうか。各学校のパソコンの有害サイトへのアクセスはブロックできる仕組みかどうか。

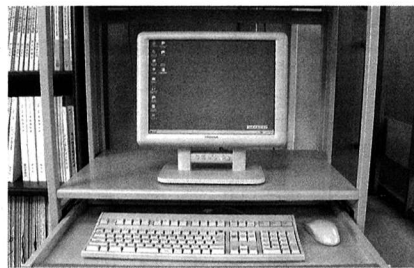
「指定管理者制度」 導入への課題は

教育長 情報教育推進委員会を組織、検討を重ね、インターネットを使用の際のルール等の指導を進めている。携帯は小学

高学年で二二・四％、中学三年が六二・五％所持、また有害サイトへは接続

質問 地方自治法の改正により企業経営手法導入として指定管理者制度が導入されたが、どのような制度で、導入に向けた市の課題は何か。また他市町村ではどのような施設に適用しているか。

市長 本制度は公の施設の管理・運営を民間事業者にまで拡大したもので、目的など有意義なものと認識しており、庁内関係部署職員で研究・検討を始めている。他市町村では保養所、体育施設で導入している状況を踏まえ検討したい。



▲パソコンの有害サイトへのアクセスブロックは

小人数学級 実施に向けての状況は

松山 清 議員

質問 小中学校の三五人以上、三〇人以上のクラス数は。小人数学級実施に必要な学級数と教職員は。また東京都への要請や市独自の実施に向けた取り組みは。

教育長 小学校で三五人以上は二九学級、三〇人以上は七〇学級、中学校で三五人以上は三一学級、三〇人以上は四四学級である。また三五人未満になると一五学級の増



▲理科の授業 (第7小学校)

働きかけていきたい。中学校昼食対策の今後の改善方向は

中学校昼食対策の 今後の改善方向は

質問 一中ランチルームが開始され、一定の成果が出ていると思うが、今後の改善点や値段の見直しについての考えは。

教育長 利用率は五月からわずかながら上昇し

今回の新潟県・福井県の水害の教訓は何か

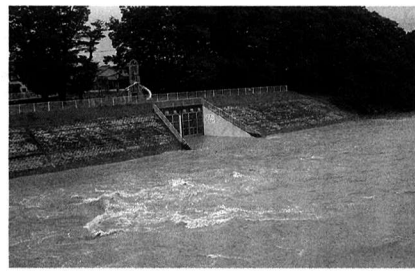
羽場 茂 議員

質問 今回の新潟県、福井県の水害では防災無線の有無によって被害に差があることや、高齢者の水死などが特徴だが、多摩川を要する福生市としては今回の教訓は何か。

市長 災害時には正確な情報を市民に知らせる

質問 一中ランチルーム開始後の利用率と生徒保護者、教職員の意見や評価、また一中の実績を踏まえた二中、三中の方針を伺いたい。

教育長 七月の利用率は二七・二％で、生徒からはおおむね支持されており、教職員からの意見は食券の購入方法やメニューについてである。二中、三中実施に向けての改善点があればその都度対応していく。三中は一人当たりの座席面積を確保するため、新たな場所での整備のための変更案を検討している。



▲台風22号で増水した多摩川 (永田橋下流)

ことが重要で、市では防災無線、個別には広報車や消防車で対応している。地域は地域で対応するため自主防災組織の充実を図り、高齢者福祉施設、障害者福祉施設と町会、

庁舎建設特別委員会検討結果報告書

【基本方針1】市民を守る防災拠点の整備

防災システム

◎設備

*情報を的確に収集・把握できる機器を整備

◎ソフト

*行政及び市民等との円滑に情報のやり取りができる安価でかつ汎用性のあるシステムづくり

建物 市民情報の保護を大前提として、一番集まりやすい場所

会議室 緊急時に転用できる会議室

議場 防災本部としての活用

避難場所 避難場所として平面を多く取ると同時に駐車場の立体部分の活用

備蓄 災害対策本部用の備品、食料等を確保

【基本方針2】市民サービスと機能の充実について

総合窓口

- 来庁時に安心感を持てるフロアマネージャーの配置
- 利用者が一箇所で済む窓口（ワンストップサービス）の導入
- だれにでもやさしいフロア、わかりやすい窓口
- 市民をお客様として迎える心、市民のためのサービス業
- プライバシーが確保できるスペース ●ITの有効活用は最大限に、経費は最小限に

バリアフリー

- 施設と設備は安全で使いやすく、きめ細かい配慮を ●だれでもトイレの設置 ●子ども連れの来庁者への十分な配慮 ●情報提供におけるバリアフリー ●職員の心のバリアフリー

駐車場

- 車両のスペースを充分に取りながら、利用台数は最大限に確保する ●安全でスムーズな出入口 ●利用者への安全、公平な料金管理 ●スムーズな庁舎へのアクセス ●環境にやさしい駐車場

その他

- 駐輪場の一台一台のスペースを確保し屋根を設置 ●庁舎の外周に福生市をイメージできる外構 ●市の情報コーナーを1階に設置 ●1階で議会が見られるテレビの設置 ●緑化 ●貯水槽に浄水器で配水管のさび防止と軟質性にしてやさしい水を ●雨の日の傘対策 ●防災の説明コーナー ●福生の観光コーナー ●喫茶コーナー、軽食コーナー

【基本方針3】簡素で効率的、経済的な庁舎

- *建物の材質、備品などは総合的な費用を検討
- *屋上緑化、雨水自然光等を費用対効果を確認して採用
- *維持管理しやすい機器の配置と日常管理の改善
- *利便性（間仕切り、動線）
- 執務室は大部屋方式で会議室は間仕切り可動 ●来庁者の流れを考えた配置 ●エスカレーターは設けずエレベーターのみとする ●歩きやすい階段にする（外が見える、色を変える）
- *展示物は壁面の有効利用
- *喫煙については基本的に庁舎内禁煙とする

【基本方針4】合併後にも利用可能な庁舎

- *あらゆる変化に対応できるフロアづくり
- IT化 ●移動手段 ●広いフロアづくり ●間仕切りの自由化 ●扉、備品等

議場施設等（議会棟）

◎議場

*議場設備

●本会議場（傍聴席を含め）でパソコンを使用可能にする ●議場のスペースをできる限り確保（予算・決算審査でも使えるような議席、理事者席のスペースの確保） ●馬てい型、だ円型などが望ましい ●議員の机は一人独立型とする ●イスは固定式にしない ●議場は明るく（自然光を取り入れる） ●議席数は柔軟に

*傍聴席（バリアフリー・聴覚障害者席・報道席等）

●傍聴席は可能な限り多数確保 ●ひな段式 ●理事者と議員が見えるような傍聴席 ●出入口に近い所に車イスの方の席を設置 ●傍聴席に報道カメラ用のスペースを設置 ●一般席と記者席は区分する ●議場と傍聴席は一定の高さと距離を確保 ●傍聴席にはメモテーブルの設置可能なイス（防災センター時には職員が使用） ●子ども連れの親子が傍聴できる配慮

*対面方式

●対面方式を取り入れる ●可動式とする ●場所はサイドか中央

*放送設備等（TVモニター等）

●モニターは庁舎内で受信可能な方式 ●議場の中にカメラスペースを設ける（報道用） ●柔軟な仕組み、専門家がいないシンプルなシステム

*多目的使用

●防災拠点 ●本会議以外の活用

◎委員会室等

●全員協議会用大型委員会室（傍聴席付き）と委員会用中型委員会室（傍聴席付き）を設ける

◎会派室

●会派室のスペースは確保しておく ●会派室有の場合は間仕切りは可変式とし開放的なものを目指す

◎正副議長室、応接室

●実用的なものとし、応接室を複数設ける

◎控室、休憩室、打合室等

●議員控室は全員で食事がとれ、集まれるスペースとする

◎議会事務局、議会図書室

●事務局は必要なスペースを確保しカウンターを設ける ●事務局は出入する人を確認できる場所に置く ●図書室は充実を図る

◎理事者待機室

●モニター設備のある会議室で対応する

◎議会施設等（議会棟）

●技術革新に対応できるIT化

◎その他

- フロアは「威厳」はあっても「威圧感」のないものに、またできるだけ安価に
- 基本的には議会棟は禁煙とする
- 鍵のかかる大きめなロッカーを設ける

その他

- 1階に防災PRコーナーを常設 ●屋上にヘリコプターの発着所
- 防災本部員（職員）は最低限のパソコン等の操作が自由にできるように訓練しておく（職員のレベルアップ） ●年に1回は警察、消防、消防団と連携して防災訓練を実施（防災本部を立ち上げる）

行政視察報告

庁舎建設特別委員会

七月一四日、福生市より計画が約一年先行している山口県岩国市の行政視察をしました。

岩国市の現庁舎は昭和三七年に建設されて以来四五年が経過し、行政事務の分散化と市民サービスの低下を招いていたところに、平成一三年三月に芸予地震が発生、岩国市は震度五強を記録、現庁舎が大きな被害を受け、その後の耐震診断でも、耐震性能の低下が認められ、急拠新庁舎建設が決定されました。



▲山口県岩国市を視察

横田基地対策特別委員会

基本理念は、地元時代にふさわしい市民自治のシンボルとして、市民サービスの向上、地域活性化に貢献していく庁舎にするということです。福生市の庁舎建設に参考になる視察でした。

民間航空の三者が共同使

用している国内唯一の飛行場所在地である三沢市を視察しました。基地の軍民共用等について、担当者から説明を受け、翌日は、三沢基地航空自衛隊を視察し、指令部の監理部長から北部方面の空の防衛の説明を受け、基地内の施設等を見学しました。



▲青森県三沢基地を視察

議会運営委員会

岡山県井原市は円形議場を視察しました。昨年の七月に完成した上階五階にまん丸の円形議場があります。丸なので中心を境に前後に分かれ、議員と理事



▲岡山県井原市を視察

建設から二五年経つという議場は、広く豪華で風格のある立派なつくりになっていた。職員の控室の位置、傍聴席や記者席の配置など十分なスペースが確保されている。超豪華な議場と新品のユニークな円形議場、大変参考になりました。

委員会の審査から

今定例会の常任委員会

では、付託された議案と陳情及び継続となっていた陳情の審査が九月一日、一五日、一六日の三日間、建設環境、市民厚生、総務文教の順で行われました。

また、議会運営委員会、五回行われました。

ここでは、各委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

九月一四日に開催され、市道路線の認定箇所の現地視察を行い、その後、審査された主な議案は次のとおりです。議案については、原案のとおり可決・認定されました。

◎福生市地域新エネルギービジョン策定委員会
条例

問 省工ネ等新エネルギーについて、防衛補助を取り込めるのか。
答 防衛補助でいろいろな施設をつくる場合、そういうものとの関係は取り組めると考えている。

◎福生市営駐車場条例の一部を改正する条例

◎平成一六年度福生市一般会計補正予算(第二号)(歳出予算のうち建設環境委員会所管分)

問 現在、市営駐車場を

立体駐車場にする工事をしているが、西口の違法駐車対策はどうなるのか。

答 市営駐車場完成後は八〇台の駐車が可能となる。西口違法駐車対策については、商店街等の協力を得ながら行っていく。

また、議会運営委員会、五回行われました。

ここでは、各委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

九月一四日に開催され、市道路線の認定箇所の現地視察を行い、その後、審査された主な議案は次のとおりです。議案については、原案のとおり可決・認定されました。

◎福生市地域新エネルギービジョン策定委員会
条例

問 省工ネ等新エネルギーについて、防衛補助を取り込めるのか。
答 防衛補助でいろいろな施設をつくる場合、そういうものとの関係は取り組めると考えている。

◎福生市営駐車場条例の一部を改正する条例

◎平成一六年度福生市一般会計補正予算(第二号)(歳出予算のうち建設環境委員会所管分)



▲市道の認定路線を視察

正する条例

新たに成人ステイル病を特殊疾病に加えることが主な内容です。

◎平成十六年度福生市一般会計補正予算(第二号)(歳出予算のうち市民厚生委員会所管分)

問 生活保護費が一五億円の補正だが実態を知りたい。

答 一六年八月現在六六八世帯九四九名である。

問 乳がん検診のマンモグラフィー検診の実施について。

答 一七年一月から実施する。自己負担は四〇歳代一三〇〇円、五〇歳代八〇〇円で福生病院、大聖病院、西村医院で受診できる予定である。

◎平成一六年度福生市国民健康保険特別会計補正予算及び平成一六年度福生市介護保険特別会計補正予算

前年度の精算確定に伴うものが主なものです。

◎平成一五年度福生市国民健康保険特別会計決算、同老人保健医療特別会計決算及び同介護保険特別会計決算認定

が委員より出されました。以上七件全員異議なく可決、認定することになりました。

市民厚生委員会

九月一五日に開催され、付託された七件の議案と陳情の審査を行いました。◎福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改

総務文教委員会

また、陳情はすべて継続審査となりました。

問 九月一六日の委員会で

審査された議案の質疑と答弁は次のとおりです。それぞれ原案のとおり可決されました。

◎福生市組織条例の一部を改正する条例

問 四月に大きな改正があったが、この時期に行う理由は何か。

答 組織改正の際、部長クラスで大勢退職すること、また理事者においても任期等の関係もあり、四月には改正を

しなかった。

◎福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

問 最近、協働というところで市民参加の場が増え、夜間会議等も増えているが、それに伴い超過勤務も増加しているのか。

答 極力水曜日の夜間あるいは土曜日に会議を開催していたら、超過勤務手当については、若干増加するのではないかと考えている。

◎福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

◎平成十六年度福生市一般会計補正予算(第二号)(歳入及び歳出予

算のうち総務文教委員会所管分)

このほか陳情六件はすべて継続となりました。

特別委員会活動から

庁舎建設特別委員会

庁舎建設特別委員会で

は、市の基本計画策定に向け、昨年策定した「福生市新庁舎建設基本構想」にある基本方針の四項目に沿って、六月二五日、七月一六日、八月二日と委員会独自にワークショップ方式で検討を進め、また七月には岩国市を視察いたしました。

それから、議会棟に関する検討については、議会運営委員会に検討を一任し、四回の検討と近隣市二カ所を含め計三回の視察など、議場施設等について検討を行ってもらいました。

その後、八月三〇日に両委員会の連合審査会を開催することとなり、議会運営委員会で検討した結果を庁舎建設特別委員会に報告。その検討結果を庁舎建設特別委員会に盛り込み、検討結果報告書を作成しました。

その後、九月三日に庁舎建設特別委員会正副委員長から、「庁舎建設特別委員会検討結果報告

議会運営委員会

定例会の会期・日程・一般質問・議案及び陳情が五回開催されました。

等の取り扱いを協議したり、議会だよりの編集などを行う議会運営委員会が五回開催されました。

書を市長に提出しました。

この報告がありました。

②横田基地所属のUHI-Nヘリコプターがエンジントラブルのため横浜市みなとみらいヘリポートへ緊急着陸したことについて、都と周辺市町連絡協議会により、横田基地第三七四航空団司令官等へ速やかな事故原因の究明と安全確保を徹底するよう要請したとの報告がありました。

③東京都が実施した航空機騒音の調査結果の報告がありました。

④平成一五年度七項目、一六年度五項目の提供施設(横田飛行場)の整備内容についての報告がありました。



▲庁舎建設の検討結果報告書を市長に提出

横田基地対策特別委員会

九月二日に委員会が開催され、四件の事項の協議と陳情について審査しました。

①横田基地友好祭が八月二一日、二二日の両日行われ、基地広報部の発表で一三万人の入場者数があったが、パラシュー

トのデモのため瑞穂町上空を飛行中、ヘルメット落下事故があり、それに対し市及び都と周辺市町連絡協議会から、交通対策や保健衛生面の安全確保の徹底等、またヘルメット落下事故についての

厳重注意の要請を行った



▲東京防衛施設局への要請

編集後記

今九月議会の一般質問

から質問者が市長の方を向いて質問をする対面方式をスタートさせました。今までは質問者が中央の演壇席で市長や部長の背中を見ながら、議員や傍聴席の方を向いて質問をしていました。

かねてから、議員の質問は市長など理事者と向き合い、質疑応答をする対面方式が好ましいのではないかと検討を続けておりました。

既に実施していた小金井市・稲城市を視察したり、質問席の場所・マイクの位置など試行しながら準備を進めてきました。

庁舎の建替え計画も進行中であることから、できるだけ費用のかからない方法を模索しました。

マイクを移動するのに数十万円もかかるという見積りに驚き、職員の手作りとなりました。

既存の机の足を継ぎ足し、外側には化粧紙を貼り、マイクの線を伸ばし、見事な質問席が完成いたしました。

質問席は中央から外れ、市長と真向かいになる議員席の中段になります。

当面一般質問はこの対面方式を続け、新庁舎建設の際に本格的な形にしたいと思っております。